

# 乗務員教育記録

実施年月日 \_\_\_\_\_ 年 月 日 ( )

検 印	指導責任者	運行管理者

時 間 \_\_\_\_\_ 時 分～ \_\_\_\_\_ 時 分

場 所 \_\_\_\_\_

実 施 者 \_\_\_\_\_

営 業 所 名 \_\_\_\_\_

指 導 教 育 の 内 容	<p>3 事業用自動車の構造上の特性</p> <p>事業用自動車の車高、視野、死角、内輪差（右左折する場合又はカーブを通行する場合に後輪が前輪より内側を通ることをいう。以下同じ）、及び制動距離等が他の車両と異なること並びに運搬中の貨物が事業用自動車の運転に与える影響を確認させる。この場合において、牽引自動車及び被牽引自動車を運行する場合においては、当該牽引自動車を運転するに当たって留意すべき事項を、当該被牽引自動車によりコンテナを運搬する場合においては、当該コンテナを下部隅金具等により確実に緊締しなければならないことを併せて理解させる。また、これらを把握していなかったことに起因する交通事故の事例を説明すること等により、事業用自動車の構造上の特性を把握することの必要性を確認させるため、次の項目に沿って指導。（別添資料を活用し指導）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①トラックの特性に合わせた運転</li> <li>②トレーラの特性に合わせた運転</li> <li>③貨物の特性を理解した運転</li> </ul>		
	乗 務 員 確 認 欄	氏 名	氏 名

※当日不在の場合は、帰庫後関係資料配布のうえ、説明し捺印（又はサイン）させる。